

【高等学校用】

令和2年度学校評価 計画

達成度(評価)	
A	: 十分達成できている
B	: おおむね達成できている
C	: やや不十分である
D	: 不十分である

学校名	佐賀県立有田工業高等学校 定時制
-----	------------------

1 前年度 評価結果の概要	近年では、生徒の多様性が大きく目立つようになり、中学校等での不登校傾向生徒の占める割合が大きくなってきている。学習面では、これまで十分な学習を積み重ねることができなかった生徒も多く、学びたいという意欲は多くの生徒が共通して抱いている。そのため、授業への取り組み方は熱心で意欲的であるが基礎学力が十分身につけていない生徒も多いため、学び直しの時間も確保しながら学習指導に当たっている。生徒指導面では、年度当初は幾つかの問題行動等見られたが、徐々に学校生活も落ち着きを見せ過ごすことができるようになった。ここ数年は出席率の低下が顕著に見られるようになり、担任からの生徒及び保護者への声掛けや、教務担当者での生徒面談などを行ったが大きな効果は得られなかった。今後は、入学時より授業への興味関心を喚起できるような教育課程の編成など検討していきたい。また、ちょっとしたつまづきが原因で休学や退学を余儀なくされる生徒もいるため、全ての職員が生徒理解に努め、職員全体で本校の教育目標実現に向け邁進していきたい。
------------------	--

2 学校教育目標	平和で民主的な社会の形成者として、個性豊かで人間愛に満ち、国際的視野に立って社会に貢献できる、心身ともに健全な人間を育成する。
----------	---

3 本年度の重点目標	①出席率の向上と教育活動の改善 ②あいさつ、服装、マナー指導の徹底と思いやりの心の醸成 ③進路保障に繋ぐ学力向上、資格取得、部活動 ④生徒、職員の心身の健康増進
------------	---

4 重点取組内容・成果指標				中間評価		5 最終評価				主な担当者
(1)共通評価項目				中間評価		最終評価		学校関係者評価		
評価項目	重点取組 取組内容	成果指標 (数値目標)	具体的取組	進捗度 (評価)	進捗状況と見通し	達成度 (評価)	実施結果	評価	意見や提言	
●学力の向上	○出席率の向上 ○基礎学力の向上と学習意欲の喚起	○出席率90%以上を目指す。 ○進路決定100%の達成を目指す。	・欠席が多い生徒の保護者と密に連絡を取り、改善に向けて家庭との連携を図る。 ・職員相互の授業見学と公開授業の実施 ・学習に関するアンケートを実施し、指導法の改善と学力の定着を図る。							教務 学年
	○基礎学力向上を目指すことにより、進路保障へ繋いでいく。	○就職率・進学率100%達成を目指す。	・就業率を上げるための進路指導を行う中で過去問題やSPI対策の充実を図る。							進路
●心の教育	●生徒が、自他の生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、感動する心など、豊かな心を身に付ける教育活動	○学校評価アンケートの「学校行事等への取り組み」をB判定以上を目指す。 ○1年間に心の成長を実感する生徒を100%とする。	・HR活動等を通して、寛容の精神や社会人としての当事者意識を養う指導を行う。 ・講話や講演会後の意識調査と感想文の記入を実施する。							保健 学年
	●いじめの早期発見、早期対応体制の充実	○学校評価・保護者アンケートにおいて、いじめに関する学校の取り組みの項目がB判定以上を目指す。 ○毎月1回「心のチェック」を実施し、気になる生徒への早期対応を確実に行う。	・生徒、保護者に向け年3回のアンケートを実施する。 ・日頃から生徒の状況を職員全体で共有し、生徒の変化があった場合には速やかに面談・情報共有・保護者連絡を行う。							生徒指導 保健
●健康・体づくり	●「望ましい生活習慣の形成」 ●「望ましい食習慣と食の自己管理能力の育成」	●「健康・体づくり」には規則正しい生活習慣が必要であることを理解できる生徒90%以上を目指す。 ●「健康に食事は大切である」と考える生徒95%以上を目指す。	・毎月1週間の「生活チェック表」を記入することで、生徒自身が生活習慣を見直し、改善を心掛けるような意識付けをする。							保健
	○生徒会活動と部活動を通じ社会性を身につけさせる。	○「部活動を通じ心身が健康になった」と考える生徒80%以上を目指す。	・各部活動において礼儀作法指導や他者と協力して成果を得る活動を行う。 ・協調性や達成感を得る主体的な生徒会活動を実践する。							生徒会
●業務改善・教職員の働き方改革の推進	●業務効率化の推進と時間外勤務時間の削減	●教育委員会規則に掲げる時間外在校等時間の上限を遵守する。	・週1回の定時退勤日を設定し、時間外に勤務している職員への聞き取りを行う。 ・会議資料の事前配布により時間短縮を図る。 ・職員間の意思疎通と報告・連絡・相談を徹底し、互いに助け合う環境を整える。							管理職

●...県共通 ○...学校独自 ◎...志を高める教育

5 総合評価・ 次年度への展望	・ ・ ・
--------------------	-------------